

そけい 鼠径ヘルニア治療について

消化器外科外来では、鼠径ヘルニアの診療実績が豊富な辻塚医師のもと診断から治療までを一貫して行います。鼠径ヘルニアと診断された方のみならず、足の付け根のしこりや痛みでお困りの方は、是非ご相談ください（予約制）。

「鼠径（そけい）ヘルニア」とは… いわゆる「脱腸」のことで、下腹部・足の付け根の「鼠径部」にできるヘルニア（正常の位置にあるものが飛び出した状態）です。腸が飛び出した状態のため、皮膚表面から「しこり」として触れたり、飛び出した腸が近くの神経に触って痛みが生じることもあります。ごく稀に飛び出した腸が戻らず、血流障害を起こした場合には緊急手術を要することもあります。

担当医師のご紹介



辻塚 一幸

山王メディカルセンター 外科副部長

一般・消化器外科（鼠径ヘルニア治療、胃・胆のう・大腸・肛門疾患・内視鏡検査・治療）

慶応義塾大学卒、
前浜松赤十字病院外科副部長
日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会認定医

診療日のご案内（2018.4～）

	月	火	水	木	金	土
午前						
午後			●	●		●

ご予約・お問い合わせはお電話でお願いいたします

医療法人財団 順和会



山王メディカルセンター

☎ 03-3402-5581

電話受付時間：月～土（日・祝日除く）

8：30～17：30